



市民の木(昭和51年指定)

兵庫区五宮町18-1 東福寺境内

18 東福寺の
シンパク

樹種 シンパク

高さ 10m 幹周 2.7m

枝張 10m



震災でシンパクだけが
残った

- 寺の門をくぐった左手、本堂前にある。木は地上1.2mのところから幹分かれしている2本立ちで、空に向かってひよろりと伸びたかわった形をしている。
- 阪神大震災で本堂、門堂、塀すべてが倒壊し、境内のシンパクだけが残った。



市民の木(平成13年指定)

兵庫区山王町1丁目6-5 大山咋神社境内

19 大山咋神社の
ムクロジ

樹種 ムクロジ(4本)

樹齢 約100年 高さ 13~15m

幹周 1.5~1.7m 枝張 5~10m



勢いのいい4本が
市民の木に

- ムクロジは熱帯から亜熱帯地方に自生する品種で、神戸近辺でも何か所かで見られるが、希少種に属す。
- 神社の境内には6本のムクロジが茂っているが、そのうちの形、勢いの良い4本が市民の木に指定されている。



市民の木(昭和49年指定)

兵庫区都由乃町1-21 石井橋西道路脇

神戸の名木指定

20 都由乃森の
エノキ

樹種 エノキ

樹齢 約800年 高さ 20m

幹周 2.9m 枝張 15m



昔日の二本榎の
名残をとどめる

- 川から西に入った住宅の密集した細い路地を行くと、北側に枝を広げているエノキが目に入る。
- 南隣にもう1本同じ大きさのエノキがあり、二本榎、夫婦榎などと呼ばれていたが、昭和39年の台風で打撃を受け、1本だけが市民の木に指定された。



市民の木(平成12年再指定)

兵庫区湊町1丁目32-1 新開地南公園西側

21 新開地南公園
西のナツメ

樹種 ナツメ

高さ 10m 幹周 1.3m

枝張 6m



震災の火災のなか
生き残ったナツメ

- 公園より西の住宅街の狭い路地を入ったところにある。
- 阪神・淡路大震災により周辺住宅が火災にあい、ナツメをまつていたお宮も焼け落ちてしまった。平成7年に一度指定解除されたが、樹木医の診断・治療により、平成12年に再指定されている。



市民の森 (昭和49年指定)

兵庫区五宮町22-17

11 しょうふくじ 祥福寺

構成
樹種

タイサンボク、ヒマラヤスギ、
スギ、クスノキ、アラカシ、
クロマツ、モミほか

面積 1,100㎡



背山と一体になった禅寺のきれいな森

- 参道脇にはヒマラヤスギなどの針葉樹林が並び、本殿前はソテツ、クロマツのある手入れの行き届いた庭園になっている。
- また、本堂裏側の三重塔周辺は、クスノキ、アラカシなどがあり、背山と一体となった景観をつくりだしている。



市民の森 (昭和49年指定)

兵庫区松原通1丁目1-62

12 しんこうじ 真光寺

構成
樹種

クスノキ、エノキ、
ムクノキ、サクラ、
クロガネモチ、ハゼノキ、
イチヨウ、アオギリほか

面積 3,100㎡



常緑樹中心のよく手入れされた森

- 敷地まわりと本堂南側に植えられたクスノキ、エノキなどの常緑樹が中心となって管理型の社寺林を形成している。

